

浜と消費者を結ぶ「おさかな大漁定期貯金」

～ハートと笑顔を大サービス～

大戸瀬漁業協同組合婦人部
部長 熊谷タマエ

1、地域の概要

深浦町は青森県の西南部に位置し、南は岩崎村に、北は鱒ヶ沢町に接している。また、西は日本海に面し「42.195 kmの町」として長く複雑な海岸線をもち、背後に世界遺産に登録された白神山地が広がっており、海や山の自然が非常に豊かな所である。

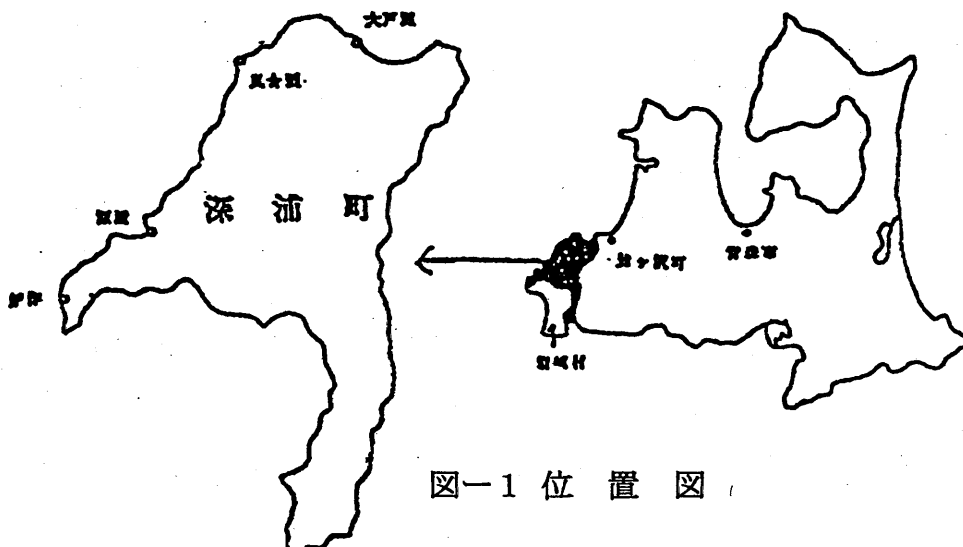
深浦町は、世帯数 3,046 戸、人口 9,422 人であり、古くは風待ち湊として大阪や京都などの文化導入の表玄関として栄え、北前船が行き交って発展してきた。

現在は水産業をはじめとした一次産業の振興を優先しながらも、千疊敷海岸を代表とする美しい海岸線と日本海に沈む美しい夕日をイメージした「夕陽海岸ふかうら」として観光開発がすすめられている。

2、漁業の概要

私達が所属する大戸瀬漁業協同組合は、組合員 416 名（正 312 名、準 104 名）、所属船 130 隻で底建網漁業を主体に定置網漁業・磯漁業・刺網漁業・イカ釣り漁業等が営まれている。

平成 10 年度の販売取扱い高は 2,170 トン、約 15 億円で、冬から春にかけてのヤリイカ漁が全数量の 37.0 %、金額で 51.9 %と最も高い割合となっている。



3、婦人部の組織と運営

昭和48年、部員相互の連絡協調を図り、女性の地位向上と明るい漁村を築くことを目的として北金ヶ沢漁協婦人部が発足した。その後漁協合併により昭和57年には、大戸瀬漁業協同組合婦人部（連合婦人部）が結成された。さらには、女性の地位向上や能力開発などに向けた運動が活発化しており、このような時代の流れを背景に、来年度は組織名称を「大戸瀬漁業協同組合女性部」に改める予定である。

現在の部員は北金ヶ沢、田野沢、轟木の3支部で構成され部員数151名、6班体制で活動している。

組織図と活動状況は図-2と表-1の通りである。

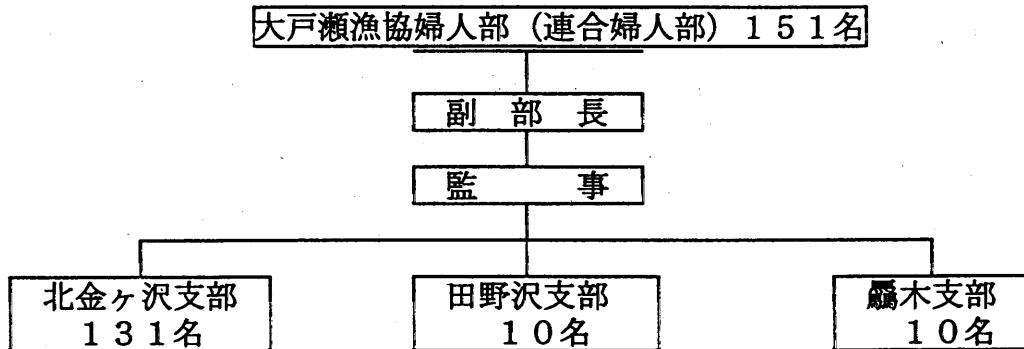


図-2 組織図

表-1 大戸瀬漁協婦人部の主な活動

項目	活動内容	平成7	平成8	平成9	平成10	平成11
環境活動	わかしお石鮎の利用	←				→
	海岸清掃、荷捌所清掃	←				→
	花壇作り		←			→
	「森と海づくり」記念植樹参加					←
加工活動	モズク加工	←				→
	水産物加工研修	←				→
	弁当作り	←				→
直売・イベント等	相馬村「りんごの森」即売会	←				→
	「旬」の魚即売会	←				→
	お魚定期抽選会 魚料理実演、即売等		←			→
	サケのチャンチャン祭り参画 阿部安東祭り参画(3年毎)	←	←	→		→
研修会他	救急法講習会	←				→
	青色申告講習会			←		→
	鯡ヶ沢地区くらしの工夫展	←				→
	正月用生け花の共同購入	←				→
	大戸瀬地区生活教室	←				→
	船主総会手伝い	←				→
	漁協婦人部幹部研修会	←				→

少しでも収入アップにつなげたいという私達の取り組みは、漁協と一体となって成功させることができ、活動にも自信がついた。

2) 「おさかな大漁定期貯金」を支える婦人部パワー

平成6年には、全面的に預貯金の自由化がはかられ、市中銀行では懸賞付き預金がスタートした。組合員416名の漁協では銀行の資金力にはとても及ばないことから、早速、理事や職員、婦人部で構成する貯蓄推進委員会で対策を考えた結果、銀行にはない「魚」を活用することになった。魚を使うメリットは、魚の宣伝になり魚食普及がはかれる。消費者価格は生産者価格の3～5倍になっており、少ない経費で豪華な賞品になる。そして私達漁家や地域・漁協に元気がつく等であった。但し推進にあたっては「婦人部の力がないとできない」と言われ、身が引き締まるような思いで自分達の役割を考え、活動計画の中心に位置づけた。相談の結果、婦人部でできることは地元ならではの味を提供し、喜んで帰ってもらうことだと決まった。

早速商品に対する概要が専門の立場から検討され、平成7年 青森県ではもちろん全国でも初めての鮮魚の懸賞付き定期貯金「おさかな大漁定期貯金」がデビューした。初めての試みという事で、共同通信社が全国に向けて紹介してくれたので、第1号の問い合わせが神戸から来た。その後次々に九州、大阪、東京方面から問い合わせがあり、予想を超える反響に漁協共々大喜びした。そして迎える第一回目の抽選会では、預金者を迎え婦人部が中心になって大イベントを行った。鮮魚の即売から地元でしか味わえない雑魚の刺身や鍋物、和え物、すし等沢山準備した。また、夫達は魚のつかみ取り体験や網おこしを体験させる等、とても喜んでもらい、それが又貯金へとつながり手応えの確かさに、やって良かったという充実感でいっぱいになった。

加入促進のため東京にいる知人や親戚等にもそれぞれPRした。年2回の抽選会のイベントに向けて技術を磨き最高のもてなしができるよう研修会を重ねた。預金者の声に答えて、イベントの際には農協女性部の人達の協力も得て農産物の即売も実施するようになった。懸賞用の鮮魚は魚の相場の安い時をねらって発送するが、受け取る方はお頭付きの鯛などが届くのでとても喜んで、礼状が届くほどである。神戸からの第1号の便りでは「はるばる遠い青森県より、大きくてイキがよく立派なブリが届きました。有り難う！嬉しさを家族一同感激しております。震災の影響がまだまだ深い神戸ですがおいしいブリを食べて元気を出します。」このような消費者からの便りが何よりの励みになっている。今では深浦町の美味しい物、人情、景色等様々を提供し、町役場からは町のPRにも役立っていると、支援もいただくようになった。

その結果平成7年3億円弱で始まった定期貯金が、平成10年には11億円強と3倍以上も増えたそうである。もちろん婦人部の活動も活発になり若い会員も増えた。

6、波及効果

お魚貯金成功の「鍵」は婦人部の笑顔と温かいもてなしであると評価を頂き、活動に更に弾みがついた。県内外から来る人達に思いっきり楽しんでいって貰いたいという気持ちで、これまでも実施していた浜の清掃活動の回数を増やし、通路には花壇も整備し、漁作業環境の美化にも取り組むようになった。

信用事業が安定したことで、建造資金や漁具購入資金等の借り入れがスムーズになり、漁船の大型化、高速化が始まり、漁業の拡大につながった。また、毎年心配になる「年越」は年末生活資金を50万円までは自由に借りられるので、そこをうまく活用している等、一石三鳥も四鳥もの効果があったと評価されている。

漁協が安定していると私達組合員も安心して財布を預けやりくりを相談できる。月1回、経営費や生活費も含めて窓口で精算するのは女性の役目、やりくりを上手にして少しでも老後の資金等の貯蓄に回したいという気持で、現在23名が青色申告をしている。今後も記帳講習会等には積極的に参加し経営の管理をしっかりしたいとお互い励まし合っている。また、全国的に後継者不足が言われている中で、私達の所は毎年7~8名の新規就業者がいる。

婦人部活動の歩みとともに、世代交代しながら回り続ける10円貯金は、今も毎月信用部の窓口で預けられ私達に大きな夢と希望を届けてくれる。

7、今後の課題

- 1) お魚貯金をもたらした多くの消費者との交流をを大事にしながら、農協女性部等と連携をとり地元農水産物のPRと販路拡大に取り組むと共に次の課題を展開する。
 - ①海を汚さない運動の拡大
 - ②漁作業環境の美化
 - ③農水産物加工技術の習得
 - ④後継者の育成
 - ⑤貯蓄運動の継続

- 2) 生産者が価格をつけれない今の生産販売体制では、生産者の頑張りが良く見えてこない。もっと良く見えるよう、私達が持っている技術等をフルに生かし、産直販売体制をつくり、浜がもっともっと元気になるよう女性の立場から提言していきたい。そのためにも積極的に漁協経営に参画していきたいと考えている。

大戸瀬漁協婦人部活動の状況

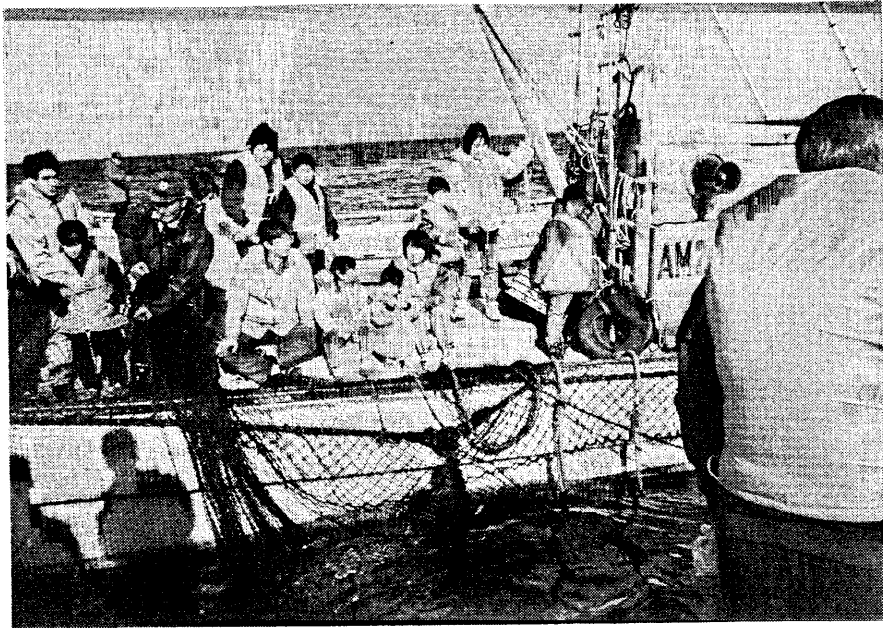


「お魚定期」抽選会
最高の笑顔で準備はOK

あつあつの鮭汁を喜んで
食べてくれました。



親子で鮭のつかみ取り体験
鮭も心得ている！！



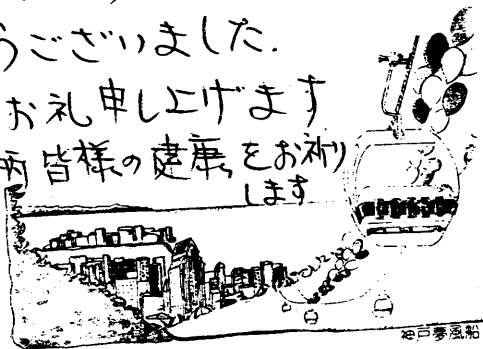
網おこし体験

天气に恵まれ最高の日でした

何よりも嬉しい励ましのお便り

神戸にも冷たい木枯らしが吹く
 になりました。今日この日、お礼
 にて新鮮なトトロの魚が届きお
 思いもよらなかったプレゼントにとても嬉
 く早速近所にもおすそ分けし
 我家はサシミと焼魚でいただき
 ました。神戸では中々新鮮な魚を
 食べる事が少りのでほんとうに
 有り難うございました。

心よりお礼申し上げます
 時節柄皆様の健康をお祈り
 します



はるばる遠い青森県より
 大きくなっていきが良くりっはな
 ブリが届きました有り難う
 嬉しさで家族一同感激して
 おります
 まだまだ深い神戸ですかおしり
 ブリを食って元気をさします

第 10 回

『おさかな大漁定期貯金』で旬をめしあがれ!

鮮魚の懸賞付き定期貯金

(定期貯金に抽選で豪華な鮮魚をプレゼント)

〈商品の概要〉

◆ご預金の種類

スーパー定期1年もの。

◆お預け入れ金額

1口10万円以上10万円単位です。

◆金利

当漁協店頭に表示するスーパー定期1年ものの金利です。

◆お取り扱い対象

平成11年7月1日から平成11年12月31日までの定期貯金者を対象と致します。(個人、法人は問いません。)

◆懸賞抽選権
(抽選番号)

1口当たり1本の懸賞抽選権(抽選番号)をおつけします。懸賞抽選権は、1千本で1ユニットといたします。

◆期限前解約

やむをえず期限前に解約なさる場合は、懸賞抽選権は無効となります。

◆抽選

抽選は年1回、平成12年4月の第3日曜日に公開で行います。

◆賞品の内容と
プレゼント方法

10ユニット[1万本(発売総額10億円)]の場合

11月—小ダイ(2kg)ワラサ(2.5kg)のセット

2月—ヤリイカ(2kg)子持カレイ(2kg)のセット

5月—桜マス(2kg)クロソイ(2kg)のセット

8月—サザエ(2kg)岩モズク(3kg)のセット

1等賞 年に4回の鮮魚のプレゼント———30本

(上記の鮮魚セットを各月プレゼント)

2等賞 年に2回の鮮魚のプレゼント———60本

(上記の鮮魚セットの中から2つ選択)

3等賞 年に1回の鮮魚のプレゼント———120本

(上記の鮮魚セットの中から1つ選択)

4等賞 鮮魚の詰め合わせ 11月配達———1000本

(連番10口当たり1本は必ず当選します。)

特別賞 ブリ1本(6kg) 11月配達———20本

※ 懸賞品は宅配便にてお送り致します。

㊦ 漁獲の状況により賞品内容及び配達時期が多少異なる場合があります。

◎くわしくは当漁協信用課窓口まで。

TEL 0173(76)2222

FAX 0173(76)3088

〒038-2504 青森県西津軽郡深浦町大字北金ヶ沢字塩見形406-1

大 戸 瀬 漁 業 協 同 組 合